

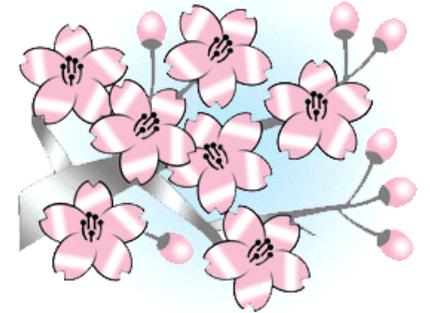


山中ますとしだより



三月定例会の報告

皆さん今日は、山中益敏です。日頃は皆様からの温かいご支援を頂き心より感謝申し上げます。今回の「だより」は、3月7日から開会されました3月定例会についてご報告申し上げます。公明党市議団として、市長や教育長に対する代表質問を始め、地域の課題等を扱った一般質問や平成24年度予算を審議する「予算特別委員会」において活発に質疑を行いました。私は、本会議において代表質問を行いましたので、その内容をご報告いたします。



～代表質問の主な内容～

問 平成24年度の収支不足について。

- 問1. 実施計画の財政見直しにおいて、約17億円の収支不足が見込まれている、平成24年度予算への対応について？
- 問2. 今後、扶助費や三セク債の償還等歳出増加の財政的課題をどのように経営・管理されるのか？

- 答1. 事業コストの徹底した見直しや公債費の平準化、基金の廃止などにより、約16億6000万円の収支不足の解消を図る。
- 答2. 直接経費である「見えるコスト」だけでなく人件費や間接経費などの「見えないコスト」にまで切り込んで、市場化テストの導入も検討。

問 特殊勤務手当（特勤）について。

- 問1. なぜ、環境部に限っての見直しか？
- 問2. 特殊勤務手当の見直しを今後、どのように進めていくのか？
- 答1. 特勤の支給総額の約7割が環境部。技能労務職の特勤額が中核市でも高額。市民感覚から一刻の猶予も許されない。そこで、廃止を含めたゼロベースでの見直しを表明。
- 答2. 全職場における特勤の見直しを行い、必要な手当・廃止する手当の検討及び手当額の妥当性。併せて、給料格差の是正や業務改善を平成24年度に行う予定。

採決：公平性を欠いた拙速な判断。労使交渉の経緯。明解な削減根拠が無い等の観点で条例改正に反対。

問 待機児童解消への取組みについて。

- 問1. 既設の公立・民間保育所の定員増に向けた取組みについて？
- 問2. 今後、進められる「子ども子育て新システム」など、保育の量的拡大が図られる一方で、保育の質の向上への担保について？
- 答1. 公立保育園では、保育士の加配見直しによる保育士の確保。民間保育所は、増改築で定員増を図る。
- 答2. 学識経験者や弁護士・公認会計士等による「民間保育設置等選考審査委員会」を設置し、最良の保育事業の展開を図る。



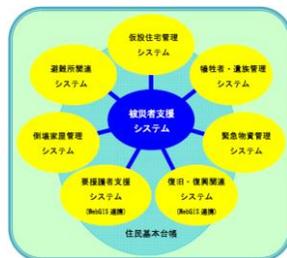
発行者
〒630-8144
奈良市東九条町 202-61
山中ますとし市議会議員
連絡先 0742-61-7969

公明党奈良市議団が防災対策を**実現**！

昨年11月4日、仲川市長に平成24年度予算要望を提出。防災関連の要望が**実現**！

●被災者支援システムの導入

大規模な災害に見舞われた際、被災者の安否確認や被災者証明書の発行等、被災者を支援し、迅速に復旧・復興作業を行う支援システム。



●デジタル防災行政無線の導入

災害情報の収集・伝達手段のために、避難所などに設置された拡声器で、防災情報などの一斉伝達ができるシステム。



●緊急エリアメールの導入

災害の発生時に避難勧告、避難指示など緊急情報を携帯電話に配信。



●防災用備蓄倉庫の設置

備蓄倉庫には、毛布や非常食、発電機など分散備蓄。全小学校区（47ヶ所）に設置完了予定。



●救急医療情報キットの配布

災害発生や急病時に備え、医療情報を活用支援するキット。対象者は、災害時要援護者名簿に登録された人に配布。



●防災に女性の視点を！

奈良市防災会議条例を改正。「活動マニュアル」などに女性の意見を具体的に反映。



●3月21日市長に要望書を提出！

「我が地域の防災」緊急総点検運動の結果を基に、学校施設の耐震化など大規模地震対策の早期実施と共に学校施設の防災機能の強化推進を図るよう市長に対し要望。

